


## マイクロコントローラ技術情報

<b>技術通知</b> QB-MINI2 用プログラミング GUI QB-Programmer 使用制限事項の件		発行番号	ZBG-CD-09-0065号	1 / 2
		発行日	2009年12月24日	
		発行部門	NEC エレクトロニクス株式会社 マイクロコンピュータ事業本部 汎用マイコンシステム事業部 開発ツールソリューショングループ 	
文書分類	<input type="radio"/> 使用制限事項	<input type="checkbox"/> バージョンアップ	<input type="checkbox"/> ドキュメント誤記訂正 (正誤表)	<input type="checkbox"/> その他
関連資料	QB-Programmer プログラミング GUI 操作編		資料番号 : U18527JJ1V0UM00	

### 1. 対象製品

対象製品名	概要	対象バージョン
QB-Programmer	QB-MINI2 用プログラミング GUI	V3.00以下

#### <バージョンの確認方法>

・メイン・ウインドウのライタ・パラメータ・ウインドウにある[Programmer]エリアに表示しています。

### 2. 新たな制限事項

今回新たに制限事項 No. 5 を追加させていただきました。詳細は、別紙をご参照ください。

### 3. 回避策

詳細は、別紙をご参照ください。

### 4. 改善計画

制限事項 No. 5 について下記日程で改善することを計画しております。

QB-Programmer V3.10

2010年1月13日バージョンアップ・サービス公開予定

※本日程については予告なく変更する場合がありますので、改善品のリリース日程については、別途、弊社営業までお問い合わせください。

## 5. 制限事項一覧

別紙をご参照ください。

## 6. 発行文書履歴

QB-MINI2用プログラミング GUI QB-Programmer 使用制限事項の件

文書番号	発行日	記事
ZBG-CD-06-0084	2006.9.21	新規発行 新規制限事項追加(No.6)
ZBG-CD-07-0006	2007.1.18	新規制限事項追加(No.7~9) 新規仕様追加事項追加(No.10)
ZBG-CD-07-0035	2007.6.4	製品履歴を仕様追加/変更事項と制限事項の章に分けました。 新規仕様追加/変更事項追加(No.7)
ZBG-CD-09-0065	2009.12.24	新規制限事項追加(No.5) 別紙から仕様追加/変更事項を削除しました。

## QB-Programmer 制限事項

### 1. 製品バージョン

項番	QB-Programmer バージョン	MINICUBE2 ファームウェア バージョン	備考
①	V1.00	V1.00 以上 V4.00 未満	
②	V2.00	V4.00 以上	
③	V2.10	V4.00 以上	
④	V2.20	V4.03 以上	
⑤	V2.21	V4.03 以上	
⑥	V2.22	V4.03 以上	
⑦	V2.24	V4.03 以上	
⑧	V3.00	V4.07 以上	
⑨	V3.10	V5.00 以上	

### 2. 制限事項

#### 2.1 制限事項一覧

No.	制限事項	製品バージョン(項番)								
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1	シグネチャ照合に関する制限	○	×	○	○	○	○	○	○	○
2	Read コマンドに関する制限	—	×	×	○	○	○	○	○	○
3	UART 通信における高ボーレート時の通信制限	○	×	×	○	○	○	○	○	○
4	78K0R/Kx3 使用時の制限	—	×	×	○	○	○	○	○	○
5	特定のヘキサ・ファイルを読み込むと QB-Programmer が強制終了してしまう制限	×	×	×	×	×	×	×	×	○

—:対象外 ×:修正されていない ○:修正済み

## 2.2 制限事項詳細

### No.1 シグネチャ照合に関する制限

【内 容】下記デバイス(30 品種)において、内蔵フラッシュ・メモリへの操作(E. P. Vコマンドなど全コマンド対象)を行った場合、シグネチャ照合が不正になる場合があります。不正になった場合、“E2004:Communication failure or timeout!”エラーが発生します。

なお、正常終了した場合、正常に書き込みは行われています。

対象となるデバイス:

[V850ES/Jx2] UPD70F3723, UPD70F3721, UPD70F3720, UPD70F3718, UPD70F3716,  
UPD70F3715

[V850ES/IE2] UPD70F3713

[V850ES/Hx2] UPD70F3711, UPD70F3709, UPD70F3706, UPD70F3703, UPD70F3702,  
UPD70F3700

[V850ES/Fx2] UPD70F3238, UPD70F3232

[78K0/Kx1+] UPD78F0102H, UPD78F0101H, UPD78F0113H, UPD78F0112H,  
UPD78F0123H, UPD78F0122H, UPD78F0136H, UPD78F0134H,  
UPD78F0133H, UPD78F0132H

[78K0/Fx1+] UPD78F0878, UPD78F0877, UPD78F0874, UPD78F0872, UPD78F0871

【回避策】暫定回避策として QB-Programmer バージョン V1.00 をご使用ください。

【改善案】QB-Programmer バージョン V2.10 以上で修正されております。

### No.2 Read コマンドに関する制限

【内 容】下記デバイス(2006/12/1 時点)に対し、通信方式 SIO-H/S 且つ、メイン・クロック 10MHz 以下の条件で Read コマンドを実行すると、“E0001:USB host connection failed.”と不正なエラー・メッセージが発生する場合があります。

なお、正常終了した場合、正常に Read コマンドは行われています。

対象となるデバイス: V850ES/Kx1+, V850ES/Kx2, V850ES/Sx3, V850ES/Fx3

【回避策】申し訳ございませんが、回避策はございません。

【改善案】QB-Programmer バージョン V2.20 以上、MINICUBE2 ファームウェア・バージョン V4.03 以上で修正されております。

### No.3 UART 通信における高ボーレート時の通信制限

【内 容】UART 通信において通信速度が 115200bps より大きい条件で、内蔵フラッシュ・メモリへの操作(E.P.V コマンドなど全コマンド対象)を行うと“E2004:Communication failure or timeout.”が発生する場合があります。

なお、正常終了した場合、正常にコマンドは行われています。

【回避策】申し訳ございませんが、回避策はございません。

【改善案】MINICUBE2 ファームウェア・バージョン V4.03 以上で修正されております。

**No.4 78K0R/Kx3 使用時の制限**

【内 容】 下記 78K0R/Kx3 の Ver2.1 以下を使用して、内蔵フラッシュ・メモリへの操作(E.P.V コマンドなど全コマンド対象)を行った場合、“E2002:No response from Target Device. (Reset)”が発生します。

対象となるデバイス:

UPD78F1142, UPD78F1146, UPD78F1156, UPD78F1164, UPD78F1165, UPD78F1166

【回避策】 申し訳ございませんが、回避策はございません。

【改善案】 QB-Programmer バージョン V2.20 以上で修正されております。

**No.5 特定のヘキサ・ファイルを読み込むと QB-Programmer が強制終了してしまう制限**

【内 容】 下記条件を満たすヘキサ・ファイルを読み込むと、QB-Programmer が強制終了してしまいます。

【条件】

ヘキサ・ファイルのファイル・サイズに 32 バイトを加えた値が 4096 バイトの倍数になるヘキサ・ファイル

【回避策】 申し訳ございませんが、回避策はございません。

【改善案】 次期バージョンで修正予定です。

以上